

蓮中生の底力！

5月30日(土)は、運動会のご参観ありがとうございました。今年度は天候にも恵まれ、予定通り実施でき、またPTAに購入していただいた多数のテントにより、全生徒席を覆うことができました。生徒からも、自席が日陰になることは本当に有難いという話が聞こえてきました。さて、令和8年度の運動会は、次の2点について、新しい取り組みがありました。

- ①生徒が主体的に活動する運動会を作る。
- ②運動が好きな生徒も、そうでない生徒も楽しめる運動会を目指す。

①については、先生たちがグラウンドに極力入らない運動会を目指し、実行委員を中心に事前の準備を充実しました。本番は、生徒たちが見事に自分たちで判断し、多くの先生たちが「例年以上に生徒がよく働いてくれた」と口にしていました。「蓮中生の底力」が十分に感じられた運動会だったと感じています。各係を牽引した3年生には感謝しています。

②については、学年により取り組みは異なりますが、「クラス旗」や「応援の工夫」、「メッセージカード」などを準備し、全員が楽しめる工夫を行いました。他にも、競技中の仲間の奮闘を労う一言はたくさんあったのではないのでしょうか。「ナイス」とか「速かったね」のような一言かけられたことで、運動会が一層と楽しくなった生徒もいたと思います。

①、②の目標に対して有意義な活動ができたからこそ、大成功の運動会だったと言えるでしょう。そして、これらの目標は運動会に限ったことではなく、全ての学校生活において目指せるものです。今回の底力を是非今後も見せてください。

運動会を実施するにあたり、早朝よりテントや受付の準備を担当していただいた保護者の方々、ありがとうございました。テントの準備に時間を要するため、本当に助かりました。そして炎天下の中、長時間応援して下さった皆様、本当にありがとうございました。今後とも蓮沼中学校のご支援のほどよろしく願いいたします。

「走りだせ！^{ゴール}僕らの優勝へ」

5月25日（月）には生徒会主催の草抜きボランティアが行われました。多くの生徒が参加し、運動会に向けて使いやすい校庭にしました。ボランティアは事前予約制で行ったのですが、当日の夕方、飛び込みで手伝った生徒も目にしました。話を聞いてみると、「活動している人たちが楽しそうに見えたから、私も手伝いに来ました。」と答えていたのが印象的でした。なぜなら、「(ボランティア活動が) 楽しそうに見えた。」という言葉は、当日、集まった蓮中生に贈る大きな賛辞だと感じたからです。ボランティアで言えば、4月はガーデンパーティー、5月は徳持小運動会ボランティアと、蓮中生の活躍を聞いています。さらには、5月下旬に職員室で水漏れがあった際に、野球部がビニールを砂を詰めた「土のう」を準備し、何度も校庭と校内を往復しました。夕方であったため、あまり知られていないかもしれませんが、我々教職員も、野球部から大きな力をもらい、復旧に至ることができました。

文責 鈴木 大輔